

一 般 質 問 通 告 書

令和 6 年 5 月 27 日

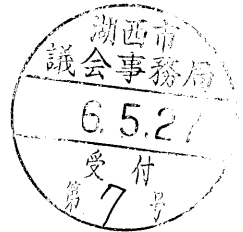
前
午 11 時 24 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 6 年 5 月 27 日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 二橋 益良



質 問 方 式 (○を付ける)		一問一答 ・ 一括の質問答弁	
番号	主 題		
1	次期市長の市政担当について		
2	市内消火栓の維持・管理について		
3			
4			
5			

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	次期市長の市政担当について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) 働くまちから働いて暮らすまちへと「職住近接」による持続可能なまち湖西市を目指し2期目の終盤を迎えているところであり、任期中には、少子化・人口減少対策、結婚、出産、子育て、教育（多子世帯修学支援、中学校給食無料化、産後ケアの充実）、モノづくり産業ビジョンの推進、住宅・工業用地の確保（バッテリーパークの位置づけ）、新居弁天公園を起点とした観光振興（浜名湖パークビレッジ）、カーボンニュートラルの実現、DX 推進（「書かない窓口、水道スマートメーター）等、施策の推進を図って邁進していただいているところです。実現の道半ば3期目の期待と湖西市のけん引役としての力量を発揮するところがあります。 (質問の目的) 次期市長としての所信を求めたい。 (質問事項) 1. 2期目のまちづくりの総括と次期市長選への出馬について市長の意向を伺う。	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	市内消火栓の維持・管理について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) 南上の原自主防災会では、5月18日(土)9時から区内全域74カ所の消火栓の点検を行いました。その結果地上式消火栓では、ハンドルでの開閉ができない状態がほとんどであり梃子パイプの鋼管を用意してやっと開閉できるものが9割がたでした。また、新たに設置した地下式消火栓のマンホール蓋が開けにくく手を挟む危険性もあることがわかりました。早急に市内全域の消火栓の点検と不具合の改善を図らなければなりません。初期消火において、消火栓の有効性は必要不可欠であり、管理と改善を求めます。 (質問の目的) 地上式消火栓の開閉の改善と、地下式消火栓のマンホール蓋について市内全域の調査と管理、今後の対策を求めます。 (質問事項) 1. 消火栓の管理状況をお聞きします。 2. 地上式消火栓には梃子パイプの設置が必要と考えますが対策はどうか。 3. 地下式消火栓のマンホール蓋について検証はできているのか。 4. 地下式消火栓設置は、今後どうするのか。 5. 今後の改善と維持管理はどのように行っていくのか。	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和6年 5月 27日

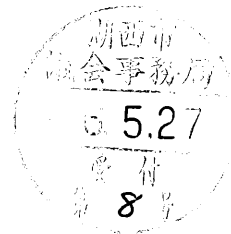
前

午 3時 6分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和6年 5月 27日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 竹内 祐三

質 問 方 式 (○を付ける)		一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題	
1	教育行政について	
2	入出地域振興策について	
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	教育行政について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) 令和6年度から教育長に松山淳さんが教育長に就任されました。ホームページを拝見しますと、自分自身の学校現場での経験を活かしながら、関係者と力を合わせて未来の湖西を創る「ひと」づくりのために尽力すると述べてられています。 小中学校の経験や静西教育事務所長の経験をお持ちの松山新教育長に期待しています。 (質問の目的) 教育現場では様々な課題が山積していますが、経験豊富な若手教育長の考えを伺い、議員活動の参考にしたい。 (質問事項) 1. 教育長の教育方針について、湖西市の子どもたちをどのように導いていくのか伺う。 2. 中学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行についての考えを伺う。(文化部も地域移行を検討しているか) 3. 放課後児童クラブについて学校としての支援をどう考えるか伺う。	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	入出地域振興策について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) 昭和４３年、入出地区内に「火葬場」が建設されました。 その後、市は「火葬場」の建て替えを計画し、地元説明会などをして平成２０年度には議会の議決を経て計画を確定しました。 入出自治会から火葬場建て替え計画への準備協力と長期にわたる火葬場受入に対する評価を求め、平成２２年３月、市に対して「湖西市斎場存続と地域振興策についての要望書」を提出し複合施設「入出ほっとふれあい会館」の建設が求められました。 新居町との合併直後の平成２２年６月、三上市長は「火葬場建て替え計画を取りやめ新居斎場に１本化する」と方針を変換し、建て替え計画の白紙化を行いました。 自治会と市は交渉を繰り返し平成２３年２月、市から「施設の建て替えを進める為に意見交換を行う」との回答が市からあったと記憶しております。 その後、望ましい施設の検討や建設用地の検討などが行われましたが、法規制や予算面などから具体案としてまとめることができず、平成２７年集落センターの建て替えについて検討し、 ＊集落センターは昭和５５年建設で築４３年を経過し老朽化が目立ち始めている。 ＊旧の建築基準法に基づくもので耐震性に問題がある。 ことから、協議の末令和２年に現在の集落センターと同規模を条件として「市は補助金と助成金を負担して、令和６年度以降に建て替える」との覚書を交換しました。 (質問の目的) 令和６年３月末で市営火葬場が廃止されました。入出地区で要望している地域振興策だけが置き去りにされているように見えますので、進捗状	

況を伺います。

(質問事項)

1. 入出振興策についての進捗状況を伺う。
2. 今後のスケジュールを伺う。

一 般 質 問 通 告 書

令和6年 5月 27日

前

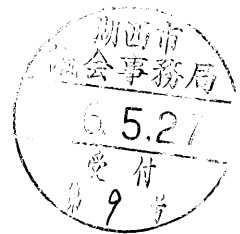
午後4時 31分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和6年 5月 27日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 山口 裕教 
(署名又は記名押印)



質 問 方 式 (○を付ける)	☐ 一問一答 ・ ☐ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	移住定住促進による人口減少対策について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	移住定住促進による人口減少対策について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) 湖西市は「働くまち」として、隣接する浜松市から約 8, 400 人、豊橋市から約 6, 400 人が通勤しています。この「働くまち」の特徴を活かし、移住定住に繋げる事が出来れば、「働くまちから働いて暮らすまち」へ生まれ変わることが出来ます。湖西市に暮らす事で通勤時間の短縮、「自然の中での生活」や「ゆとりある生活スタイル」が実現できる事などをアピールし「職住近接の推進」、「移住定住の促進」を行う事で昼夜間人口差の解消となり、「人口減少対策」や「通勤渋滞対策」等に繋がります。また、「小・中学校の生徒数減少の防止」ともなります。将来人口ビジョンのシミュレーションでは 2040 年には高齢人口 (65 歳以上の人口) の人口数がピークとなり、予想人口が 52, 757 人となってしまう為、今回は人口減少対策に対して最も重要であると考えられる湖西市への移住定住促進について伺います。 (質問の目的) 湖西市は、産業、自然、文化、すべてのバランスが良い事を活かし「働くまちから働いて暮らすまち」へと進化させる事により人口減少対策へと繋げて行きたい為です。 (質問事項) 1、市内企業と協力し、社内報や動画などのツールを利用し、従業員の湖西市内への移住定住を図っていると思われますが、近隣市と比べて湖西市在住の利点をどの様にアピールしているのか伺います。 2、2019 年 10 月から「住もっか「こさい」定住促進奨励金」制度をスタートしていますが、年間申請件数状況は向上しているのか、また、問題点・課題点について伺います。	

- 3、2018年10月から「新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金」制度をスタートしていますが、申請者からの意見や感想を移住定住促進にどの様に結び付けているのか伺います。
- 4、新社会人へのアピールとして2020年度から開始した「わ〜くわく「こさい」で新生活！奨学金返還支援補助金」制度について、どの様に効果を確認しているのか伺います。
- 5、住宅展示場や企業説明会などの場で積極的に移住定住のPRを実施していると思われますが、誰がどの様な方法で実施しどの様に効果を把握し問題点を認識し改善に結び付けているのか伺います。
- 6、湖西市内には土地が有っても市街化調整区域等で宅地にできない土地が多くあります。その様な土地の宅地化を今後どの様に進めて行くか、特に大手企業近隣の宅地化について、市の考えを伺います。
- 7、実際に職住近接を実施する事により「ゆとりある生活スタイル」をどう取得する事が出来るかについて、静岡県内、中京圏、首都圏等へどの様に湖西市の情報発信しているのか伺います。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和 6 年 5 月 28 日

前
午 8 時 48 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 6 年 5 月 28 日



湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 荻野利明



(署名又は記名押印)

質 問 方 式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁
番号	主 題
1	国民健康保険におけるマイナ保険証の使用について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
	国民健康保険におけるマイナ保険証の使用について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) 令和 6 年 12 月に健康保険証のマイナンバーカードへの一本化が予定されており、全国的に保険証の一元化に向けた動きの一環であり、情報の効率的な管理を目指すものである。 しかし、国家公務員のマイナンバーカード使用率が 4.26%と非常に低く、未だに紙の保険証を使っている市民も多く、突然の紙の保険証の廃止は混乱を招く可能性が高い。特に高齢者の方々が多い地域では、新しいシステムに対する理解やその利用方法についての指導が必要となる。 国民健康保険におけるマイナ保険証の使用について湖西市の考えを伺う。 (質問の目的) マイナ保険証に切替えることで混乱を招くと考えているため。 (質問事項) 1. 紙の保険証が廃止されることにより、保険が適用されないといった事態にはならないのか。 2. 紙の保険証が一斉に使えなくなることで、相当な混乱が予想されるがどう市民へ周知するのか。 3. 令和 7 年 7 月末までに全てマイナ保険証に切替えることは困難と考えるが、切り替えが出来ていない市民への対応はどうするのか。 4. マイナ保険証に切り替わることで制度が複雑になり職員も大変となるが、紙の保険証存続を国に求めるべきではないか。	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和6年5月28日

前
午9時48分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和6年 5月 28日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 土屋和幸^印
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	☒ 一問一答 ・ ☐ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	空家対策について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	空家対策について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) 空家対策は、湖西市のみならず全国的な問題であることはどなたでも承知していることです。当市においても安全・安心・街の賑わいを維持するためのも必要なことだと考えます。令和6年度から新たに取り組んでいくことの説明をお聞きしました。空家所有者や空家を活用したい人に対する環境の再整備や管理体制の整備、「空家等対策計画」の改定についてお伺いいたします。 (質問の目的) 市には、数百戸の空家と近い将来空家となる家があると思われます。このことから湖西市を守るためにお聞きします。 (質問事項) 1. 空家バンクに登録している戸数は。 2. 今後数年後に新たに生まれる空家戸数の見込みは把握していますか。 3. 空家対策計画として、売る、貸す、解体して売る貸す等所有者の意向を汲み取るシステムはどのようになっていますか。 4. 希望者がお試しできるようなことも考えていますか。 5. 空家対策についての市民への周知はどのようにしていきますか。	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること